

エレクトロラックス、Tokyo Cafe Show 2018 に出展

軽食の提供スピードとクオリティをアップし、利益につなげるソリューションをご提案
～新製品の『SpeeDelight (スピーデライト)』と『解凍機』を展示～

期間：2018年6月13日（水）～15日（金）

場所：東京ビッグサイト 西4ホール 15-4



<展示ブースイメージ>

エレクトロラックス・ジャパン株式会社（本社：芝公園）は、2018年6月13日（水）から15日（金）まで東京ビッグサイトで開催される、「Tokyo Cafe Show 2018 第6回カフェ・喫茶ショー」に出展いたします。

近年、飲食業界では人材不足に対応するため業務効率化が急務となっており、いかに売上を確保・拡大しながら課題を解決するかに注目が集まっています。そこで、弊社では今年発売する新製品『SpeeDelight（スピーデライト）』を軸に、業務効率化に対応する、軽食の提供スピードとクオリティを高めて利益につなげるソリューションをご提案いたします。

ブースでは、ホットサンドが約30秒*で完成する、ハイスピード・パニーニグリラー『SpeeDelight（スピーデライト）』を展示し、本社イタリアより来日するエグゼクティブ・シェフによる調理デモンストレーションを実施するほか、エレクトロラックス独自の解凍方式を採用し、より安全・効率的な解凍を実現、食材ロスを圧縮してコスト削減につなげる『解凍機』を展示いたします。また、期間初日となる6月13日（水）は、会場内の別場所にてセミナーを開催いたします。

*食材により異なります

